

群馬仏教創立50周年事業 群馬教区青少年研修会



群馬教区 青少年研修会
研修生・スタッフ募集

場所：西前橋部 徳蔵寺
日時：令和元年八月七日(水)・八日(木)



(林祐基)

御巢鷹山に学ぶ
群馬天台青年会では毎年、群馬教区主催のもと、県内の寺院や檀信徒の小学生を対象として、青少年研修会を開催しております。
本年は日本航空一三便墜落事故現場である御巢鷹山の麓近くにある多野部中正寺様を会場として、研修会を開催しました。
中正寺様近くの慰霊の園で慰霊法要を執り行った後、同施設の展示棟を見学しました。
その後、上野村のキャンプ施設「まほーばの森」に移動して、食事やレクリエーション、宿泊を通して研修生たちは親睦を深めました。

会報 群青

第 10 号

平成31年
4月30日発行

【発行所】
高崎市中尾町1261
天台宗群馬教区
宗務所内

【発行人】
群馬天台青年会

【編集】
広報部

【デザイン・印刷】
(株)アイデア
エンタープライズ

群馬天台青年会HP
<http://gunjou.jimdo.com>



会長挨拶



伊勢崎部 観月院
竹田暢晋

『群青』発刊に当たり一言申し上げます。
皆様には平素より当会の活動にご理解を頂き誠にありがとうございます。

また特に、現在展開中の五〇周年記念事業に際しましては、教区諸大徳様はじめ有縁の方々々に並々ならぬご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当会は本年四月を以て創立五〇年をむかえました、諸先輩方のご尽力を顧みると只敬服するばかりで、その伝統を引継ぐ重責に身の引締まる思いが致します。

さて、私事ですが、弱冠二三歳で仏青の仲間に入れていただき以来一五年、その間良くも悪くも多くの影響を受け、様々な事を学ばせて頂きました。これらの経験が、自坊を護持し檀信徒さんに仏法を伝える上で糧となっていると実感しております。

今後当会の活動が青年僧にとつての挑戦と研鑽と苦勞と失敗と成長の場となるよう務めてまいりますので、より多くの方のご参加をお願いするとともに、より一層のご支援ご鞭撻を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

新会員の紹介



西群馬部 蓮華寺
紺野沙恵



世良田部 普門寺
難波亮弘



北群馬部 柳沢寺
小川晃楽



沼田部 華蔵院
齋藤祥駿

法華経読誦会勤修

宗務所にて二四名が参加
平成三一年二月二十五日、群馬教区宗務所にて、寒行法華経読誦会を執り行い、仏青会員、教区内僧侶合わせて二四名で法華経を読誦しました。
午前七時半より読誦を開始し、午後七時には全二八品を完読しました。天台宗の根本経典である法華経を全品読誦し、気持ちを引き締める良い機会になったと考えております。また、行中には教区内の様々な方々から、激励や差し入れを頂戴いたしました。

(青柳興雅)

宗祖大師報恩法要



浄法寺にて 大般若転読会を奉修

平成三〇年八月一日に多野部浄法寺様にて、宗祖大師報恩法要として浄法寺宝物の大般若経で転読会を十八名の出仕により厳修致しました。南前橋部禪養寺和讃会の皆様には入退堂時に和讃をお唱えいただきました。
教区諸大徳、浄法寺・多野部檀信徒・立正佼成会の皆様および一〇〇名の方々にご随喜いただきました。

(大澤亮智)

群馬雅楽会会員募集

古来より仏教儀式に取り入れられてきた『雅楽』を一緒にやってみませんか？
寺院法要での演奏を中心に小学校雅楽教室の社会支援活動も行っております。
<https://gunmatendaigagakukai.jimdo.com/> <<お問い合わせ先>>仏青事務局まで。

当会制作散華のご案内

●申し込みについて
原則として春彼岸・秋彼岸の前(年二回)に印刷し納品いたしますが、随時ご相談に応じます。

詳しくは当会ホームページ、もしくは事務局までお問合せください
問い合わせ先：南前橋部 泉蔵寺内 荒木まで

保護会慰問のご報告



平成30年12月14日、更正保護法人群馬県仏教保護会へ県内各寺院様よりお預りした慰問品を持参し訪問致しました。多くのご協力を賜り、誠にありがとうございました。

群馬大会

群馬結集開催の御礼
天台仏教青年連盟代表
谷 晃仁



多くの観客を前に迫力のある能が披露される



浄法寺にて『法華懺法』厳修



開会式の法楽にて全員で般若心経をお唱えする



多くの方にご来場を賜り会場は満員に



演能後の座談会の様子



浄法寺内を散策



県内寺院の諸大徳より多くのご協力を賜る



手島氏による演目解説

群馬結集開催

天台仏教青年連盟全国結集群馬大会が平成三〇年十月三日・四日に開催されました。今回は「伝統と継承と祈りと文化」をテーマに、近年稀に見る規模の充実した大会となりました。

能楽『善界』を上演

結集初日は、高崎市文化会館にて、能楽の公演が行なわれました。本県出身の能楽師である下平克宏氏の主演により、天台宗にゆかりの深い『善界』が上演されました。演能後には、青年僧の代表者と下平氏、また前橋市文化スポーツ観光部参事の手島仁氏らによる座談会が行なわれ、仏教と能楽に関する多様な意見が交わされました。会場には、森定一隅本部長様をはじめ教区内外の諸大徳、檀信徒様など、約六五〇名もの方々にご来場を賜りました。

『法華懺法』を厳修

二日目は、多野部浄法寺様を会場として、宗祖大師報恩法要を執行致しました。連盟代表の谷晃仁師を導師として、各教区仏青の代表者による『法華懺法』が厳修されました。前日に引き続き、下平氏にもご参列を賜り、『法華経』による滅罪をうたった能楽『砧』の仕舞をご奉納いただきました。法要という厳肅な空気の中で、前日の公演とはまた違った能の魅力と、仏教との親和性をあらためて感じられる機会となりました。



下平氏による仕舞のご奉納

群馬仏教創立50周年事業 平成31年度事業計画

6月24日(月) 群馬仏教創立50周年記念式典
11月9日(土) 群馬仏教主催得度授戒会

群馬仏教では仏教創立50周年に際し、今後も事業を推進して参ります。皆様のご参加をお願いすると共に、引き続きご指導・ご鞭撻の程よろしく申し上げます。

寄付金のご報告

結集当日、災害支援活動基金に関し、皆様より多くのご支援を賜りました。厚く御礼申し上げますと共に、ここに、寄付金の金額をご報告させていただきます。

寄付金総額:201,364円

以下の団体に寄付をさせていただきました。

天台仏教青年連盟救援委員会:100,000円
上毛新聞愛の募金:101,364円

天台仏教青年連盟全国結集群馬大会の主催者を代表しまして、ご来場いただきました全国の青年僧を始め、県内諸大徳や檀信徒皆様に篤く御礼を申し上げます。
通例の結集では青年僧研鑽の場として青年僧のみが集まり開催されるものでありましたが、この度は能楽師下平先生のご厚意もあり、群馬県内の檀信徒皆様と一緒に、能楽という古典文化に触れることが出来ました。
檀信徒皆様と時間を共有することで青年会活動の一端を知っていただく機会となり、また共通の思い出として今後の寺院護持にとつても良い一因となったと感じております。
これも県内住職皆様が普段より青年会活動にご理解とご協力いただき、能楽公演に多くの檀信徒様にお声がけしていただいたおかげであります。
今後も群馬天台青年会と天台仏教青年連盟の青年会活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。